

目次

I. 総括研究報告	
ゲノム情報を活用した遺伝性乳癌卵巣癌診療の標準化と先制医療実装に むけたエビデンス構築に関する研究	1
櫻井晃洋	
II. 分担研究報告	
1. BRCA遺伝子検査の全国登録データベース構築に関する研究	12
新井正美, 中村清吾	
(資料1) 登録症例数の推移	
2. HBOC診療連携体制の構築に関する研究	15
中村清吾, 福嶋義光, 高田史男, 櫻井晃洋	
(資料2) JOHBOC施設認定要件	
(資料3) JOHBOC認定施設	
3. リスク低減卵管卵巣摘出術の有用性と安全性に関する研究	21
青木大輔, 平沢 晃	
(資料4) JGOG3024の概要と症例登録状況	
4. MRIを用いた乳癌サーベイランスの有用性の検討	25
戸崎光宏, 中村清吾	
(資料5) MRIガイド下生検の啓発動画 (https://www.bcin.jp/topics/49.html/)	
5. BRCA遺伝子の意義不明のバリエーションの機能評価に関する研究	31
三木義男	
(資料6) BRCA2 VUSの機能解析	
6. HBOC診療の標準化のためのガイドライン作成に関する研究	34
山内英子, 中村清吾	
(資料7) HBOC診療の手引き 改訂CQ1	
(資料8) 改訂CQ1要件での登録症例における変異陽性率	
(資料9) HBOC診療ガイドライン作成委員名簿	
7. わが国における遺伝性乳癌卵巣癌総合診療の標準化へ向けた実態調査研究	37
高田史男, 石川亜希子, 川口莉佳, 小峯真理子	
(資料10) アンケート調査票	
8. HBOCに関する市民の認識の向上に関する研究	52
平沢 晃, 櫻井晃洋	
(資料11) 市民公開講座フライヤー	
(資料12) 香川県立中央病院市民公開講座レポート	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	59